

7 数字と単位

7.1 基本ルール

0から100までの整数をアルファベットで表記すること。200、5000、300000など、英語で読み上げるとき「hundred」、「thousand」、または「hundred thousand」でおわる整数はアルファベットで表記すること。9000000や7000000000などの、英語で読み上げると「million」、「billion」、または「trillion」でおわる整数は、「million」、「billion」と「trillion」をアルファベットで表記し、その以前の部分はアラビア文字で表記すること。日付の日はアルファベットで表記しないこと。テキストに複数の数字が出てくる場合、文章を読みやすくするために上記のルールに従わず、アラビア数字を使用することが可能。

78歳	seventy-eight years old
221か所	221 places
2億	200 million

数字が文の先頭に出る場合、数字をアルファベットで表記するか、文が数字で始まらないように書き直すこと。

- The year 2025 marks the 150th anniversary of . . .
- × 2025 is the 150th anniversary of . . .

年代表記を除き、4桁以上の数字にはカンマを使用すること。ただし、5桁以上の年代表記はカンマを用いること。

1200周年	1,200th Anniversary
1989年	1989
前22000年頃	22,000 BCE
前3200年頃	3200 BCE

京博 9000000や7000000000などの、英語で読み上げると「million」、「billion」、または「trillion」でおわる整数をアルファベットで表記すること。

7.2 順序や順番を表す数字

序数（「first」、「twelfth」、「120th」など）は原則アルファベットで表記すること。ただし、括弧の中で世紀を表記する場合はアラビア数字を使用すること。また、基本情報しか書いていない展示室内の題箋においては、必ずアラビア数字を使用すること。「th」、「nd」などは上付き文字にしないこと。

樂家第四代	the fourth head of the Raku family
7日目	the seventh day
15世紀	the fifteenth century

二つの世紀を英語で「and」を使って並べるとき、または数世紀にわたる期間を英語で「through」を使って表現する際、複数形の「centuries」を使うこと。二つの世紀を英語で「or」を使って並べるとき、または数世紀にわたる期間を英語で「to」を使って表現する際、単数形の「century」を使うこと。

12世紀および18世紀	in the twelfth and eighteenth centuries
8～10世紀	in the eighth through tenth centuries
	ただし
	from the eighth to tenth century
16世紀または17世紀	in the sixteenth or seventeenth century
17世紀と18世紀の ファッション	seventeenth- and eighteenth-century fashions

東博 展示室内のすべてのキャプションにおいてアラビア数字を使用すること。

7.3 単位と通貨

日本特有の単位と通貨の名称を英文にローマ字化して使用すること。原則として括弧内に読者のなじみのある単位で近似値を併記すること。

1.5億円	150 million yen (approx. 1.4 million USD)
一尺	one <i>shaku</i> (approx. 29.7 cm or 11.7 in.)

メートル法の単位の場合ピリオドを用いないが、帝国単位の場合ピリオドを用いること。

12 in. 1 ft. 10 mm 100 cm 1 m

奈文研

文章を理解する上で不可欠な場合のみ、日本特有の単位と通貨をローマ字化して使用すること。

九博

日本特有の単位の全てをメートル法と帝国単位に換算して表記すること。帝国単位はメートル法の後で括弧で表記すること。
